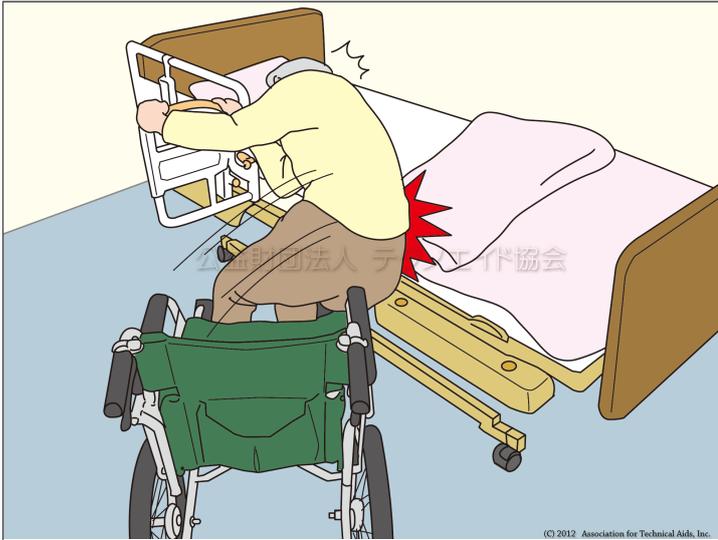


Case : 145

ベッドが車いすの座面よりも高い状態で移乗し、転落しそうになる

場面の説明

ベッドの高さを調整せずに移乗してしまい、臀部が上がりきらずにぶつかって転落しそうになった



利用シーン	 移乗
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台
分類コード (CCTA95)	181209 (電動ギャッチベッド)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

移乗の際には、ベッドと車いす座面の高さを合わせる事が基本です。移乗する先の方を少し低めに設定しておくとも移乗が楽になることもあります。また、肘掛けの跳ね上げなど車いすにも移乗を助ける機能があります。認知症とまではいかなくとも、こういった機能やベッドの高さを確認するなどの事前の準備を忘れてしまいがちなので、周囲の見守りも大切です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：これぐらいなら大丈夫だろうと強引に移乗した
- 人：ベッドの高さが上がっていることに気がつかなかった
- 人：介助者が高さを戻すのを忘れていた
- モノ：車いすの座面よりも低くならないベッドを使っていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 145

ベッドが車いすの座面よりも高い状態で移乗し、転落しそうになる

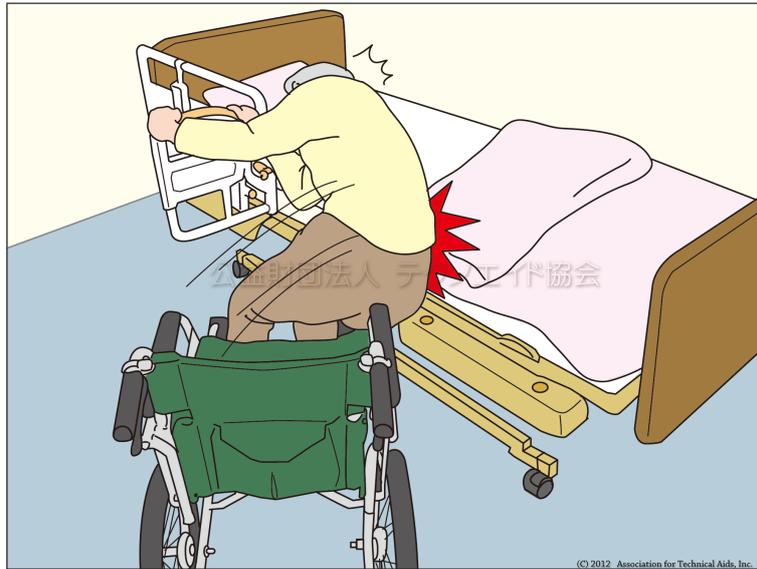
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

ベッドの高さを調整せずに移乗してしまい、臀部が上がりきらずにぶつかって転落しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ